

ひろし新聞170号



2022年4月1日第1刷

県議会議員 中川ひろし

GoToイート食事券

5日(火)10時発売 埼玉県

1万円で1万2000円分の食事券(千円券10枚・500円券4枚)。「GoTo

イート」プレミアム付き食事券は、4月5日(火)から予約を受付。

電話受付

も可能(☎048-644-5691。ネットで申し込む場合はメールアドレスが必要)で、申し込み後、ローソンの店内端末で4月17日までに食事券を購入して下さい。発行数は68万冊で、県の認証店9200店・狭山市内142店で利用出来ます(⇒HPに店舗名・テイクアウトなど掲載)。利用期限は現在発行済みの食事券も含め、5月31



日まで。その次の予約開始は4月18日(月)10時～。Go to イート埼玉県

ウクライナ募金

58万912円

3月29日現在



ウクライナ出身の埼玉県民は91

人・狭山市民は7人。県議として市内で募金

活動を行っており、既に55万円を送金致しました（団体での募金を含まず）。

赤十字救援金30万円を送金済み

先日駅で募金して下さった方のうち「赤十字に」と私が申し上げたのは全体の4分の1弱ではありましたが、募金総額の半分強の30万382円を、3月16日に赤十字に送金しました。

大野 埼玉県知事と県議会議事堂の私の控室にて



ウクライナへ直接25万円を送金済み

募金活動中、何人もの方から「ウクライナ大使館や、直接現地に送れないの？」と言われ、自分自身も緊急的な対応は必要だと感じました。日本赤十字の「ウクライナ救援金の募金は現在12億円。そのうち7億円を3月末に初めて国際赤十字に送り、次の送金時期は未定」との事（事前に送った2千万円は募金以外）。

私は毎日のようにウクライナ現地とやり取りをし、世界で報道されていない戦地の実情を知ってほしいという彼らの想いを、ひろしHPで報告しています。

現在キエフに居る世界的バンドネオン（アコーディオンの類似）奏者 イゴリ・ザバドスキーさんと何度もやり取りする中で、義援金について「時間を無駄にしない為に、すぐにウクライナに送金する事が出来ます。ここで困っている人に直接渡します。食べ物・服・備品を買う為に」と依頼がありました。その頃から現地キエフは激しい爆撃が続いていたので即刻、イゴリさんのパスポート・銀行の振込先を金融機関で確認し、3月16日、25万101円を無事送金出来ました。募金へのご協力ありがとうございます😊。

ウクライナ現地から、狭山台中学校の募金活動に

お礼のコメント

Нам помогают в Японии

日本で助けられています

🌟 翻訳を非表示 · この翻訳の評価

ロシアによる軍事
とウクライナを支
と、狭山市立狭山台

目標超える思い集ま

狭山台中 生徒会 ウクライナへ校内募金

狭山台中学校で募金活動が行われた事を、私がネット（SNS）で紹介したところ、ウクライナ・ザポリージャの方が📷写真左上のようにコメントをくれました。今日は生きていてくれるかと心配な日が続きます。

ウクライナ避難者受入れ窓口

を県に求め、

設置。ウクライナ語・ロシア語・英語など多言語で対応。相談窓口 ☎ 048-833-3296。

ひろし事務所で募金活動継続中

入曽・新狭山駅でも募金を今後行います。ご協力頂ければ幸いです♡。

ロシア侵略による現時点での最大の教訓は、エネルギーの安全保障。日本は火山

大国なので、『地熱』発電所の整備計画が早急に必要です。  **日本国内の原子力発**

電所59基。今回のように1基でも占拠・攻撃されたら、恐ろしい結果は私達の目に見えています。それは今後どれだけ防衛費をつぎ込みかの問題ではないのです。

この侵略による原材料高などで、日本経済も大きな打撃を受けているので、県議として政党無所属である私の強みを最大限活かし、政党の党首をはじめ各党の国会議員や知事などに直接、具体的に提案しています。

観光応援キャンペーン 県民・隣接県からの**県内**旅行者で、ワクチン2回の接種

歴か PCR 検査等での陰性が確認できる方に**日帰り・宿泊旅行代金50%割引**

し、土産物店等で利用できる地域観光**クーポン券2千円**配布中。

子育て家庭応援 **フードバンク**

ゴールデンウィークに向け  **食品・寄付金募集中**

ひろし事務所は毎日11~4時 OPEN **狭山市中央4-25-4**

近くに商店街の駐車場があります。重くて持参出来ないなどご連絡下さい。

ロシア侵略不況対策など『ひろしHP』・  **毎日更新中**

県議会議員 中川 浩  **090-3310-9234**

hnkgw@nifty.com **FAX 2936-8834**

ひろし新聞 170号



2022年4月11日第3刷 発行者：県議会議員 中川 浩

GoToイート食事券

18日(月)10時 発売 埼玉県

1万円で1万2000円分の食事券 (千円券10枚・500円券4枚)。『GoTo

イート』プレミアム付き食事券は、4月18日(月)から予約を受付。**電話受付も**

可能 (☎048-613-0976。ネットで申し込む場合はメールアドレスが必要) で、申し込み後、ローソンの店内端末で4月30日までに食事券を購入して下さい。県の認証店9200店・狭山市内147店で利用出来ます(⇒HPに店舗名・テイクアウトなど掲載)。利用期限は5月31日まで。



Go to イート埼玉県

ウクライナ募金

66万363円

4月7日現在



ウクライナ出身の埼玉県民は91

人・狭山市民は7人。県議として市内で募金

活動を行っており、既に55万円を送金致しました（団体での募金を含まず）。

赤十字救援金30万円を送金済み

先日駅で募金して下さった方のうち「赤十字に」と私が申し上げたのは全体の4分の1弱ではありましたが、募金総額の半分強の30万382円を、3月16日に日本赤十字社に送金しました。

大野 埼玉県知事と県議会議事堂の私の控室にて



ウクライナへ直接25万円を送金済み

募金活動中、何人もの方から「ウクライナ大使館や、直接現地に送れないの？」と言われ、自分自身も緊急的な対応は必要だと感じました。日本赤十字の「ウクライナ救援金の募金は現在12億円。そのうち7億円を3月末に初めて国際赤十字に送り、次の送金時期は未定」との事（事前に送った2千万円は募金以外）。

私はウクライナ現地の複数の方とやり取りをしており、世界で報道されていない戦地の実情を知ってほしいという彼らの想いを、ひろしHPで報告しています。

現在キエフ（キーウ）に居る世界的バンドネオン（アコーディオンに似た）奏者イゴリ・ザバドスキーさんと何度もやり取りする中で、義援金について「時間を無駄にしない為に、すぐにウクライナに送金する事が出来ます。ここで困っている人に直接渡します。食べ物・服・備品を買う為に」と依頼がありました。その頃から現地キエフは激しい爆撃が続いていたので即刻、イゴリさんのパスポート・銀行の振込先を金融機関で確認し、3月16日、25万101円を無事送金出来ました。募金へのご協力ありがとうございます😊。

ウクライナ現地から、狭山台中学校の募金活動に

お礼のコメント

Нам помогают в Японии

日本で助けられています

⚙️ 翻訳を非表示 · この翻訳の評価

ロシアによる軍事
と、狭山市立狭山台
くウクライナを支
と、狭山台
目標超える思い集ま
狭山台中会 ウクライナへ校内募金
生徒会

狭山台中学校で募金活動が行われた事を、私がネット（SNS）で紹介したところ、ウクライナ・ザポリージャの方が📷写真左上のようにコメントをくれました。今日は生きていてくれているかと心配な日が続きます。

ウクライナ避難者受入れ窓口を県に求め、

設置。ウクライナ語・ロシア語・英語など多言語で対応。相談窓口☎️048-833-3296。

ひろし事務所で**募金活動継続中**

「事務所まで持参出来ない」との☎電話を何件も頂いており、お預かりしに玄関先まで伺っています💙💛。入曽・新狭山駅でも募金を今後行います。誰もが募金出来る状況ではありません。しかし、助け合おうとする方が狭山市に増えている事を感じて頂きたく、報告しております。皆さん、ありがとうございます😊。

ロシア侵略による現時点での最大の教訓は、エネルギーの安全保障。日本は火山大国なので、『地熱』発電所の整備計画が早急に必要です。🇯🇵日本国内の**原子力発電所59基**。

今回のように1基でも占拠・攻撃されたら、恐ろしい結果は私達の目に見えています。

この侵略による原材料高などで、日本経済も大きな打撃を受けているので、県議として政党無所属である私の強みを最大限活かし、政党の党首をはじめ各党の国会議員や知事などに直接、具体的に提案しています。

子育て家庭応援 **フードバンク**

ゴールデンウィークに向け🇯🇵食品・寄付金募集中

子ども155人・親100人の市内70世帯に、毎月1・2回配布しています。

ひろし事務所は毎日11～4時 OPEN 狭山市中央4-25-4

近くに商店街の駐車場があります。重くて持参出来ないなどご連絡下さい。

ロシア侵略不況対策など『ひろしHP』・ **毎日更新中**

県議会議員 中川 浩 ☎090-3310-9234

hnkgw@nifty.com FAX 2936-8834



2022年7月19日 発行者：県議会議員 中川ひろし

県の物価高・エネルギー対策

食肉の値上げを抑える予算

食肉・畜産農家の生産コストに占める飼料の割合は3～6割と大きく、ほとんどが輸入です。輸入飼料価格は2割弱値上がりしており、国が飼料輸入価格の値上がり分全額を補助しますが、飼料メーカーの製造コストも値上がりしているため、県が値上がり分の半額を県内畜産農家へ補助します（予算 1億745万円）。また、輸入に少しでも頼らなくて済むような対策も取り組んでいきます。

世界的『小麦不足』対策



小麦・大麦・大豆の2毛作は11月に作付けが行われるのですが、それを増やす対策が必要です。そこで、農業従事者がまとまって2毛作を行う場合、埼玉県ではトラクターなどの機械購入や施設整備の費用などを補助。生産量を約600トン増やす目標で取り組んでいます。

今回の輸入食料の不足・値上がりは、まだいくつもの具体策が必要ですが、その1つとして、余っている米を、『米粉』として小麦の代わりに消費促進するよう県に求めています。

🏠 住宅の窓断熱、省エネ・再エネ設備

補助金増額

既存住宅で、窓の断熱改修、再生可能エネルギーの太陽熱利用・蓄電システム(エネファーム)・電気自動車充放電設備の補助上限額は、1件あたり5万円でしたが、10万円にアップ。補助件数も当初の2倍(3864件)に拡大。予算2億9千万円。

窓の断熱改修は、少なくとも1つの居室の窓全てを改修する事が基準です。申請受付が始まりました。

補助金対象設備	補助金額	件数	
家庭用燃料電池システム(エネファーム)	10万円/件	600	
太陽熱利用システム		3000	
蓄電システム			60
電気自動車充放電設備(V2H)			200
窓断熱改修	上限10万円 補助率1/5	200	
地中熱利用システム(新築も対象)	40万円/件	4	

太陽光発電の設置は、狭山市の補助金(1kW以上4万円・10kW以上10万円)があります。

県内バス・タクシー燃料費支援



バス・タクシーは、燃料費が高騰しても、値上げが難しく、非常に厳しい経営状況にあります。地域公共交通の存続と、住民の足を確保する為、県内バス 2400 台・タクシー 5900 台の燃料費高騰の差額全額を国の補助金と合わせて支援。軽油は 7/4 時点で 147 円に値上がりしており、過去 10 年平均 118 円との差額を補助。LPG ガスは 5/10 時点で 131 円、10 年平均 94 円との差額を補助します。予算 4 億 2880 万円。

中小企業の太陽光・省エネ設備整備促進

太陽光発電の新設、空調・ボイラーの高効率タイプへの更新など、二酸化炭素排出削減設備導入費用の補助率は今まで 1/3・1/4 でしたが、2/3 に拡充。補助上限額は 500 万円。申請手続きを簡素化し、早期整備を後押しします。

太陽光発電は、自社で消費する分の設備の割合で補助。駐車場など借地でも可能。申請受付開始は 8 月中・下旬予定。予算 4 億 700 万円。

観光需要低迷対策

コロナ前と比べてバスツアーの需要は38%(5 月)と低迷している中、燃料費高騰の影響を受ける県内の貸切バス事業者に、バス 1 台あたり 15 万円を補助。

魅力的なバスツアーの新たな旅行商品につき旅行者に、日帰り・県外の宿泊の場合 5 万円、県内で宿泊ツアーの場合 10 万円を補助します。予算 2 億 9307 万円。

以上、今月県議会で審議した『物価高・エネルギー』対策の主なものを紹介しました。今後の新たな対策を現在、市民・市内事業所の方々にお話を伺いながら、提案・打合せを行っております。何かありましたら、ご指摘下さい。



県物価高・エネ対策

ウクライナ募金

83万2721円

7月12日現在

ひろし事務所前で行っている  募金。ご協力ありがとうございます  。ウクライナ現地や、狭山市のウクライナ出身の方・県内に避難している方にお話を伺っています。県内には50人が避難しています（7月1日現在）。

子育て家庭応援 フードバンク

物価高の中 **夏休み**へ  食品・寄付金募集中

子ども138人・親91人の市内67家族に、毎月1・2回配布しています。

ひろし事務所は毎日11～4時 OPEN 狭山市中央4-25-4

近くに商店街の駐車場があります。食品が重たくて持参出来ない時にはご連絡下さい。

物価高対策など『ひろしHP』・  日々更新中

県議会議員 中川 ひろし

 090-3310-9234

hnkgw@nifty.com FAX 2936-8834